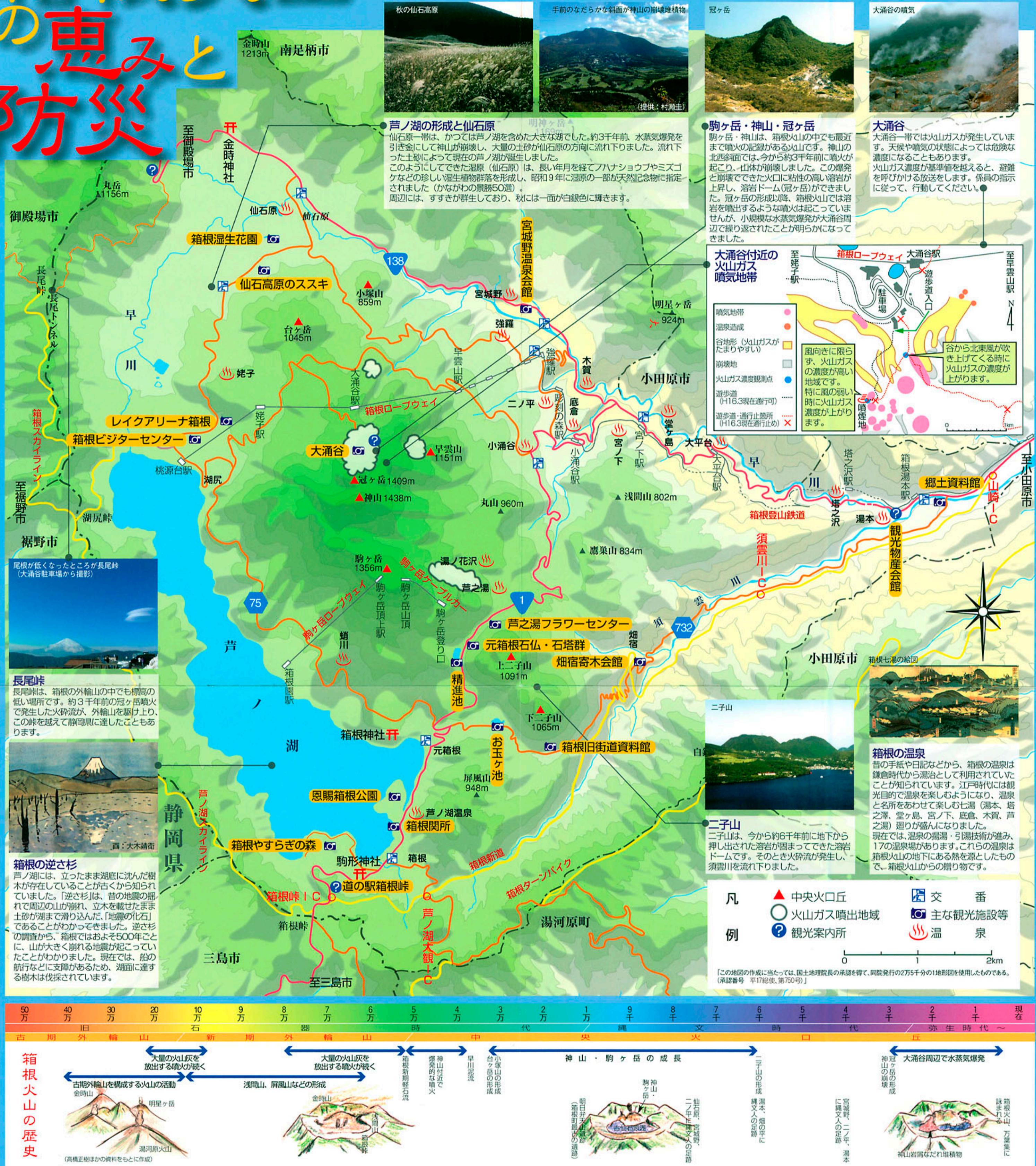


# 箱根火山 の恵みと 防災

箱根火山は、今からおよそ50万年ほど前に噴火を始めた活火山です。その後のたび重なる噴火活動は変化に富んだ地形を作り出し、美しい山、湖、湿原などを誕生させました。地下のマグマから発する熱は、大涌谷などで見られる噴気や山麓に湧く温泉など多くの観光資源を与えてくれます。



## 箱根火山を安全に楽しむために

**火山ガス**：大涌谷では、有毒な火山ガスが噴出しています。ぜん息など呼吸器系疾患がある人は、僅かな濃度の火山ガスでも発作などの危険があります。

- 遊歩道内で立ち止まつたり、しゃがんだりせずに見学して下さい。
- 火山ガス濃度が基準値を越えたら、危険を知らせる放送を流し、遊歩道を閉鎖します。係員の指示に従って行動して下さい。
- 火山ガス中毒事故が発生したら、最寄りの売店に連絡するか、119番通報してください。大涌谷の他に、湯ノ花沢や星雪川などにも噴気地帯があります。

**地震**：箱根火山周辺では、数年に一度の頻度で群発地震が発生しています。揺れが大きいと、がけ崩れや落石などが起こることがあります。

**水蒸気爆発**：大涌谷や湯ノ花沢、早雲山など、現在噴気活動をしている地域では、火山活動が活発化して、水蒸気爆発が起こることがあります。この時には爆発の中心からおよそ1kmの距離まで直径数cmの石が飛び出します。しかし、噴火が起こる前には、火山性地震や地殻変動などの異常現象が数多く観測され、臨時火山情報等の火山情報が発表されると考えられています。

## 災害時の心得

- ★緊急時には、観光施設・宿泊施設・交通機関の関係者や警察官等の誘導に従い、落ちついて避難しましょう。
- ★町役場からの情報やテレビ・ラジオなどから正確な情報を得て行動しましょう
- ★災害時に自家用車を使うことは大変危険であるほか、災害対策用車両の通行の妨げとなります。自動車の使用は控えましょう。
- ★異常現象（地鳴り・地割れ・噴気異常・異臭・湧泉の異常等）を発見したら、下記の機関に通報してください。

#### 異常現象発見時の通報先

箱根町防災課 0460-5-9562  
横浜地方気象台 045-621-156  
神奈川県温泉地学研究所 0465-23-358

小田

報提供：箕根町（鶴光室内所） 警察官による庄井

相模町（観光案内所）・書祭旨による広報  
ラジオ（NHK 594kHz） テレビ  
インターネット（箱根町 <http://www.town.hakone.kanagawa.jp/>）

インターナショナル

箱根町総務防災課 0460-5-9562